# 船橋 YMCA 通信



No. 77 2014年3月1日

編 集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 槇 一光 〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内 電 話:(047)425-6366 FAX:(043)222-5061



### 法典西小で障がい体験教室を開催

1月30日(木)に船橋市立法典西小学校(船橋市上 山町1-111-5)で障がい体験が開催されました。

今回は、4年生102人が対象で、車いす体験と視 覚障がい体験を行いました。ご協力いただいたボ ランティアの方々は、船橋市障害者友の会5名、 車椅子ダンス普及会矢車草8名と千葉YMCA高 等学院の生徒と教師7名でした。



《芝生を擬したマットの上を車いすで走ります》 車いす体験は、体育館に跳び箱の踏み切り板と 体操マットとパイロンを並べたコースを二人一組 で、車いすに乗る体験と介助者として車いすを押 す体験を交代でしました。



《視覚障がい体験です》



《全員で車いすダンスをやりました》

車椅子ダンス普及会矢車草の皆さんの模範演技の後で、参加者全員で車いすダンスも体験しました。最後に、日常で車いすを使っている方々から、困っていることや家の中での生活の状況などのお話をしていただき、質疑応答もしました。



《障がいのある方のお話と質疑応答をしました》

## 八栄小障がい体験教室の感想文

2013年12月3日(火)に八栄小学校で障がい体験 教室を開催したことは、前号でお知らせしました。 この障がい体験教室に参加した5年生から、その 時の感想文が届きましたので掲載します。原文の ひらがなを漢字に変換して読み易くしてあります。

#### 【感想文1】

今日は、お忙しいところありがとうございました。これまで、僕は車いす生活はそれほど不便で

はないかなと思っていましたが、今日、実際に体験してみると、介護の人も乗っている人も、すごく大変なものなのだなと感じました。



《八栄小の車いす体験の様子その1》

最後の松本さんのお話の中に、女の子が自転車をどかしてくれたと言う事に、僕は「あぁ。僕もそういう人がいたらやってあげよう」という気持ちになりました。なので、僕はそういう女の子みたいな人になれたらいいなと思いました。今日は、本当にありがとうございました。 (5年男子)



《八栄小の車いす体験の様子その2》

#### 【感想文2】

本日は、八栄小学校にお忙しいなかお越しくださり誠にありがとうございました。私は今まで障害者の人達の大変さをあまり考えたことがなく、今日そのような体験をさせていただきとてもうれしく思います。そして私は今まであまり木下さん、松本さんのような足の不自由な人達の生活をどのように送っているのか分かりませんでした。なので木下さん、松本さんがしてくださったお話はとても貴重なものでした。本当にありがとうございます。そして私は松本さんの話のなかに出てきた女の子のように優しくて、まわりに気を配っている人になりたいです。そして、いつか困った人を見かけたら助けられるようにしたいです。また、挨拶もきちんとしたいと思います。なぜかと言う



《松本さんが車いす生活のお話をされました》 と挨拶は、人を笑顔にできるからです。

私は今たくさんのことを学びました。車いすダンスでは、体を動かすことの楽しさを知り、車いす体験では車いすを使っている人の大変さ、松本さん、木下さんの話では、乗っていて大変なことや船橋市の道路の様子、私達がしてはいけないこと、そして私達がこれからよくよく考えていかなければいけないことを教えてくださりました。本当にありがとうございます。



《みんな真剣に松本さんのお話を聞いています》 私はこの先、今日という日のことを一生忘れず にして、そしてまた今日のことを自分の財産とし ていきます。本日は、誠にありがとうございまし た。 (5年女子)

[松本氏、木下氏:船橋市障害者友の会のメンバー]

## 船橋YMCA活動記録

船橋YMCAの1月、2月の活動記録です。

- 1月20日(月)新中期計画策定委員会
- · 1月25日(土)千葉YMCA常議員会
- ・1月30日(木)法典西小障がい体験教室

#### 編集後記

船橋YMCAの活動は、障がい体験教室を中心に回っています。参加ボランティアを募集していますので慎までご連絡ください。 (槇)